

平成 2 1 年度  
商店街通行量調査結果報告書

平成 2 1 年 1 1 月

熊 本 市

熊本商工会議所

## はじめに

我が国の経済情勢は、昨年からの世界的な景気後退により大きな打撃を受け、地方においても個人消費の低迷や製造業の減産などにより、地域経済や中小企業は大変厳しい状況に置かれています。

本市商店街においても、郊外型大型店への消費流出による経営状況の低迷、地域住民の高齢化や商店街を担う人材の育成など、様々な課題を抱えております。

このような中、商店街が地域の交流拠点として、地域経済を支える重要な役割を担っていることを踏まえ、引き続き様々な角度から商店街の活性化を図っていくことが必要です。

本調査は、市内主要商業地の現状と推移を歩行者通行量の面から把握し、これからの商業振興、商店街の活性化に資することを目的に昭和43年から実施しているものです。

本年度も、8月21日（金）、23日（日）に市内36地点において調査を実施し、その結果がまとまりましたのでここにご報告いたします。商業者の皆様をはじめ各方面の方々に、本市商業振興のための基礎資料としてご活用いただければ幸いです。

平成21年11月

熊 本 市

熊本商工会議所

# 目 次

. 調査の概要	1
. 調査地点図	2
. 調査結果	
1 . 調査結果の概要	4
2 . 対前年度調査比較増減表	10
3 . 調査地点別通行量グラフ	11
4 . 年度別通行量の推移（平日、日曜、合計）	12
5 . 各調査地点の通行量の詳細	18